

第22回

カフェ・なんしよーと

～ カフェで聴く利く「博多旧町名歴史散歩（1）」～

CAFÉ



カフェ・なんしよーとってなんしよーと？

2012年10月より月に一度、カフェ・ブラジレイロで様々な分野の専門家をお呼びして、サイエンスから文化、社会といった、様々な面白いテーマで語り合う場を設けています。

カフェ・ブラジレイロの美味しいコーヒーを片手に、専門家やお店に集まったいろいろな人たちと語らいませんか？ここで聞いたことが、のちのちの皆さんの生活で利くかも。「なんしよーと？」といった気軽な気持ちでご参加ください。



これまでの
開催報告

開催情報

今回は西日本新聞社編集委員の日高三郎さんをお招きして、博多旧町名を題材にお話いただきます。

「京都市や金沢市のように、博多の街にも旧町名がのこっていたら・・・」

昭和41年の町名町界整理事業で消えた町の風情をたどります。

「太閤町割」からつながる博多の町名、その歴史ロマンをひもとく。

「町の歴史を知ると、町歩きがもっとおもしろくなる。あなたは、いくつ博多の町名をしっとー？」

日時：2014年9月4日（木） 19:00～20:00

場所：カフェ・ブラジレイロ
（福岡市博多区店屋町1-20）

参加費：1000円
（美味しいコーヒー or 紅茶
& ケーキ付き）

申込先：カフェ・ブラジレイロ
TEL 092 - 271 - 0021



スピーカー：日高 三郎さん（西日本新聞社編集委員）

主催：カフェ・ブラジレイロ, NPO 法人ミュージアム研究会

